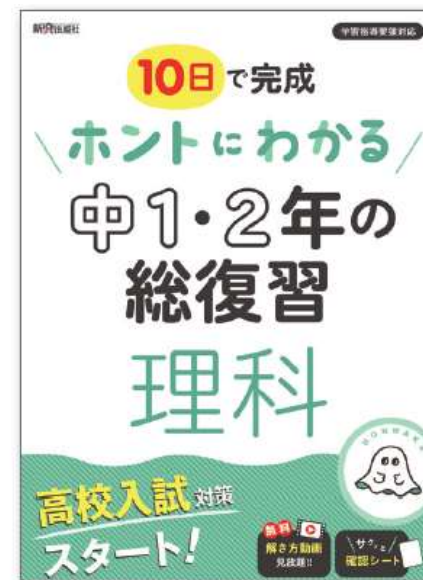


# 偏差値換算表

進学研究会 都立Vもぎ

偏差値	国語	数学	英語	社会	理科	5科
45	47	40	40	41	37	208
40	39	31	28	32	27	165
35	30	20	20	22	20	123
30	22	13	10	13	11	80
25	13	3	0	3	0	38



# もくじ・学習の記録

ページ

学習の記録

## 合格へのステップ・本書の使い方と特長

2

1

### be動詞・一般動詞

be動詞／一般動詞／be動詞・一般動詞の否定文  
be動詞・一般動詞の疑問文

4

月 日  
点

2

### 現在・過去

現在形の用法／過去形の用法  
過去の否定文／過去の疑問文

8

月 日  
点

3

### 進行形・未来の表現

現在進行形／過去進行形／will／be going to ～

12

月 日  
点

4

### いろいろな文

SV／SVC／SVO／SVOO／SVOC  
命令文／There is[are] ～.

16

月 日  
点

5

### 助動詞

can／may／must／have to／should  
Will[Can] you ～?／Shall I[we] ～?

20

月 日  
点

6

### 不定詞・動名詞

不定詞(名詞の働き・形容詞の働き・副詞の働き)  
動名詞／不定詞・動名詞を目的語にとる動詞

24

月 日  
点

7

### 前置詞・接続詞

時・場所・方向を表す前置詞／その他の前置詞  
and, but, or/that, when, if, because, so

28

月 日  
点

8

### 比較

比較級／最上級/as + 原級 + as ...

32

月 日  
点

9

### 受け身

受け身の用法／受け身の疑問文／受け身の否定文  
by ～/助動詞の受け身

36

月 日  
点

10

### 読解・会話表現

読解のこつ／会話表現の基本  
電話／買い物／誘う・すすめる

40

月 日  
点

第1回

### 高校入試準備テスト

実際の公立高校入試問題で力試し

45

月 日  
点

第2回

### 高校入試準備テスト

実際の公立高校入試問題で力試し

47

月 日  
点

# もくじ・学習の記録

ページ

学習の記録

## 合格までのステップ・本書の使い方と特長

2

1

### 数と式の計算 1・2年

正の数・負の数 正の数・負の数の計算 素数と素因数分解  
文字を使った式 文字式の計算 文字式の利用

4

月 日  
点

2

### 方程式 1年

方程式とその解 方程式の解き方  
比例式とその解き方 方程式の利用

8

月 日  
点

3

### 連立方程式 2年

連立方程式の解き方 いろいろな連立方程式  
連立方程式の利用

12

月 日  
点

4

### 比例・反比例 1年

比例 反比例 座標  
比例と反比例のグラフ

16

月 日  
点

5

### 平面図形 1年

直線と角 図形の移動 作図  
円とおうぎ形の性質 円とおうぎ形の計量

20

月 日  
点

6

### 空間図形 1年

空間内の平面と直線 立体のいろいろな見方  
立体の表面積・体積

24

月 日  
点

7

### 一次関数 2年

変化の割合 一次関数のグラフ  
式の求め方 方程式とグラフ

28

月 日  
点

8

### 平行と合同 2年

平行線と角 多角形の内角と外角  
三角形の合同条件

32

月 日  
点

9

### 図形の性質と証明 2年

二等辺三角形と正三角形 証明  
平行四辺形 平行線と面積

36

月 日  
点

10

### データの活用、箱ひげ図、確率 1・2年

度数分布表 四分位数と箱ひげ図  
確率

40

月 日  
点

第1回

### 高校入試準備テスト

実際の公立高校入試問題で力試し

44

月 日  
点

第2回

### 高校入試準備テスト

実際の公立高校入試問題で力試し

46

月 日  
点



# もくじ・学習の記録

ページ 学習の記録

合格へのステップ・本書の使い方と特長	2	
1 漢字	4	月 日 点
漢字の読み書き／同訓異字／同音異義語／形の似た漢字／送り仮名		
2 熟語	8	月 日 点
熟語の構成／接頭語／接尾語／対義語／熟語の読み方／四字熟語		
3 語句	12	月 日 点
敬語／多義語／慣用句／ことわざ／対義語		
4 文節・文の成分	16	月 日 点
文節／単語／文の成分／並立の関係／補助の関係		
5 品詞	20	月 日 点
品詞の種類／活用／品詞の用法と識別		
6 小説・随筆	24	月 日 点
表現技法／人物像／情景／場面		
7 論説文	28	月 日 点
構成／主旨／指示語／接続語		
8 詩・短歌	32	月 日 点
形式／表現技法／主題		
9 古典	36	月 日 点
歴史的仮名遣い／語句の省略／古典知識		
10 表現	40	月 日 点
条件作文／グラフや表を見て意見を述べる作文		
第1回 高校入試準備テスト	44	月 日 点
実際の公立高校入試問題で力試し		
第2回 高校入試準備テスト	46	月 日 点
実際の公立高校入試問題で力試し		

# もくじ・学習の記録

ページ 学習の記録

合格へのステップ・本書の使い方と特長	2	
1 いろいろな生物とその共通点 <b>1年▶生命</b>	4	月 日 点
生物の観察／花のつくりとはたらき／子葉、葉、根のつくり 植物の分類／動物の分類		
2 身のまわりの物質 <b>1年▶粒子(物質)</b>	8	月 日 点
身のまわりの物質とその性質／気体の発生と性質／水溶液の性質 溶解度と溶質のとり出し方／状態変化と熱		
3 大地の成り立ちと変化 <b>1年▶地球</b>	12	月 日 点
火山活動／火成岩の種類と組織／地層の重なりと堆積岩、化石 地震／自然の恵みと災害		
4 身のまわりの現象(光・音・力) <b>1年▶エネルギー</b>	16	月 日 点
光の反射と屈折／凸レンズによる像／音の性質／力による現象		
5 原子と分子、化学変化 <b>2年▶粒子(物質)</b>	20	月 日 点
物質の分解／原子・分子／化学式と化学反応式／物質どうしが結びつく化学変化		
6 ささまざまな化学変化、化学変化と質量 <b>2年▶粒子(物質)</b>	24	月 日 点
酸化／還元／化学変化と熱／質量保存の法則／化学変化と質量の割合		
7 生物の体のつくりとはたらき <b>2年▶生命</b>	28	月 日 点
細胞のつくり／光合成と呼吸／根・茎・葉のつくり 生命を維持するはたらき／感覚と運動のしくみ		
8 気象とその変化 <b>2年▶地球</b>	32	月 日 点
大気の中ではたらき、気象観測／水蒸気量と雲や雨の発生 気圧配置と風、前線の通過と天気の変化／大気の動きと日本の天気の特徴		
9 電流 <b>2年▶エネルギー</b>	36	月 日 点
回路と電流、電圧／電流・電圧と抵抗／電気とそのエネルギー／電流の正体		
10 電流と磁界 <b>2年▶エネルギー</b>	40	月 日 点
磁界／電流が磁界から受ける力／電磁誘導／直流と交流		
第1回 高校入試準備テスト <b>生命・地球</b>	44	月 日 点
実際の公立高校入試問題で力試し		
第2回 高校入試準備テスト <b>粒子(物質)・エネルギー</b>	46	月 日 点
実際の公立高校入試問題で力試し		

# もくじ・学習の記録

ページ

学習の記録

## 合格へのステップ・本書の使い方と特長

2

1	世界の姿と日本の姿 世界の姿／緯度と経度／地球儀と世界地図／日本の位置と範囲／標準時と時差 都道府県	4	月 日 点
2	世界の気候と人々の暮らし 世界の気候区分／人々の暮らし／世界の宗教	8	月 日 点
3	世界の諸地域 アジア州／ヨーロッパ州／アフリカ州／北アメリカ州／南アメリカ州／オセアニア州	12	月 日 点
4	地域調査、日本の地域的特色 地形図／日本の地形と気候、自然災害／日本の人口／日本の資源・エネルギー 日本の産業／日本の交通・通信	16	月 日 点
5	日本の諸地域 九州地方／中国・四国地方、近畿地方／中部地方／関東地方／東北地方、北海道地方	20	月 日 点
6	文明のおこりと古代国家の歩み 人類の誕生と古代文明／縄文・弥生時代／古墳・飛鳥時代／奈良時代／平安時代	24	月 日 点
7	武家政権の成立と中世の世界 武士のおこり／鎌倉幕府と執権政治／ユーラシアの動きとモンゴルの襲来 南北朝の動乱と室町幕府／民衆の成長と室町文化	28	月 日 点
8	ヨーロッパ人の来航と近世日本の動き ヨーロッパの動き／ヨーロッパ人の来航と安土桃山時代／江戸幕府の成立と鎖国 江戸時代の産業／幕府政治の変化／江戸時代の学問と文化	32	月 日 点
9	近代日本の成立と世界の動き 欧米の近代化／開国と江戸幕府の滅亡、明治維新／自由民権運動と立憲国家 日清・日露戦争と条約改正／日本の大衆進出と産業の発達、明治の文化	36	月 日 点
10	二度の世界大戦、現代の日本と世界 第一次世界大戦／第一次世界大戦後の世界と日本／世界恐慌と日本の中国侵略 第二次世界大戦と太平洋戦争／戦後の日本と世界	40	月 日 点
	高校入試準備テスト 実際の公立高校入試問題で力試し	44	月 日 点



# be 動詞・一般動詞

## ① be 動詞の役割は「=(イコール)」!

⇒ 次の文の \_\_\_\_\_ に am, are, is のいずれかを入れなさい。

- (1) We \_\_\_\_\_ baseball fans.
- (2) I \_\_\_\_\_ free today.
- (3) Yuki and I \_\_\_\_\_ good friends.
- (4) Ms. Green \_\_\_\_\_ our teacher.
- (5) You \_\_\_\_\_ a good soccer player.
- (6) Sam \_\_\_\_\_ in the park now.

### ① 〈主語 + be 動詞 + 名詞〉

Mr. Mori **is** a doctor. (森さんは医者です)  
「森さん」 = 「医者」

### ② 〈主語 + be 動詞 + 形容詞〉

Lisa **is** kind. (リサは親切です)  
「リサ」 = 「親切な」

\* be 動詞は「(〜に)ある[いる]」という意味もある。

Our school **is** near the park. (私たちの学校は公園の近くににあります)  
↑ 場所を表す語句「公園の近くに」

- am, are, is はもとの形が be なので、be 動詞という。
- be 動詞は、主語により am, are, is を使い分ける。

主語	be 動詞
I	am
you や複数	are
三人称単数	is

「複数」…2つ[2人]以上  
「三人称単数」…I, you 以外の1つのもの[1人の人]

### ポイント

- 〈主語 + be 動詞〉は短縮して1語で表すこともできる。  
I + am → I'm  
you / we + are → you're / we're

- 主語が三人称単数のときは、一般動詞の語尾に -(e)s を付ける。

語尾	付け方
ふつう	-s を付ける likes, knows, uses, wants
-s, -sh, -ch, -x, -o	-es を付ける teaches, goes
〈子音字 + y〉	-y を i にかえて -es を付ける studies

### 注意点

- have は has になる。
- 語尾が〈母音字 + y〉のときは -s を付ける。  
(例) play → plays

### ① 主語が I, you, 複数

↑ 動詞はそのまま

I **live** in Osaka. (私は大阪に住んでいます)

### ② 主語が三人称単数

↑ 動詞の語尾に -(e)s を付ける

Hiroshi **lives** in Hokkaido. (ヒロシは北海道に住んでいます)

## ③ 否定文は〈be 動詞 + not〉, 〈do[does] not + 動詞の原形〉の順!

⇒ 各文を否定文にしない。

- (1) I am Peter's sister. \_\_\_\_\_
- (2) That is my ball. \_\_\_\_\_
- (3) Lisa likes tennis. \_\_\_\_\_
- (4) They play the piano. \_\_\_\_\_

### ① be 動詞の否定文

Mr. Mori **is** a doctor.

→ Mr. Mori **is not** a doctor.

↑ be 動詞のあとに not

### ② 一般動詞の否定文(主語が三人称単数のとき)

Hiroshi **lives** in Hokkaido.

→ Hiroshi **does not** **live** in Hokkaido.

↑ 動詞の前に does not ↑ 動詞はもとの形[原形]に

## ④ 疑問文は〈be 動詞 + 主語〉, 〈Do[Does] + 主語 + 動詞の原形〉の順!

⇒ (1)~(3)は \_\_\_\_\_ に適切な語を入れなさい。(4)(5)は( )内から適切な語を選びなさい。

- (1) \_\_\_\_\_ this your bag? — Yes, it is.
- (2) \_\_\_\_\_ you a tennis player? — Yes, I am.
- (3) \_\_\_\_\_ Mai in her room now?  
— No, she \_\_\_\_\_ not.
- (4) ( Do, Does ) your father ( like, likes ) baseball?  
— No, he ( do, does ) not.
- (5) What ( do, does, is ) Emi ( be, do, does ) after school?  
— She practices *kendo*.

### ① be 動詞の疑問文

Mr. Mori **is** a doctor.

↑ be 動詞を主語の前に

→ **Is** Mr. Mori a doctor?

### ② 一般動詞の疑問文(主語が三人称単数のとき)

Hiroshi **lives** in Hokkaido.

→ **Does** Hiroshi **live** in Hokkaido?

↑ 主語の前に Does ↑

↑ 動詞はもとの形[原形]に

### ③ what, when, where などの疑問詞で始まる疑問文

[be 動詞] 〈疑問詞 + be 動詞 + 主語 ~?〉

[一般動詞] 〈疑問詞 + do[does] + 主語 + 動詞の原形 ~?〉

- 主語が I, you や複数のとき  
→ 〈do not + 動詞の原形〉
- 主語が三人称単数のとき  
→ 〈does not + 動詞の原形〉

### 注意点

- do [does] not のあとは、常に動詞の原形がくる。

### ポイント

- 〈be 動詞 + not〉, 〈do[does] not〉は短縮して1語で表すこともできる。  
are + not → aren't  
is + not → isn't  
do + not → don't  
does + not → doesn't

### 注意点

- am not は「aren't」とはならない。→ I'm not

- 主語が I, you や複数のとき  
→ 〈Do + 主語 + 動詞の原形 ~?〉
- 主語が三人称単数のとき  
→ 〈Does + 主語 + 動詞の原形 ~?〉



## be 動詞・一般動詞

時間 20 分

得点

解答 p.2

### 1 次の文の( )内から適切な語を選び、記号を○で囲みなさい。

(3点×4)

- (1) Takuya ( ア am イ are ウ is ) from Saga.
- (2) You ( ア am イ are ウ is ) my good friends.
- (3) My grandfather ( ア live イ lives ウ are ) in Fukuoka.
- (4) Michael ( ア isn't イ don't ウ doesn't ) watch TV after dinner.

### 2 次の会話が成り立つように、\_\_\_\_に適切な語を入れなさい。

(4点×5)

- (1) A: \_\_\_\_\_ you busy now?  
B: No, \_\_\_\_\_ not.
- (2) A: \_\_\_\_\_ you know that girl over there?  
B: Yes, I \_\_\_\_\_. That's Jim's sister.
- (3) A: What \_\_\_\_\_ that?  
B: It's a library.
- (4) A: \_\_\_\_\_ these boys your brothers?  
B: No, they \_\_\_\_\_.
- (5) A: \_\_\_\_\_ Judy want a dog?  
B: No, she does \_\_\_\_\_.

### 3 日本語の意味を表すように、\_\_\_\_に適切な語を入れなさい。

(4点×4)

- (1) このバスは市立病院へ行きますか。  
\_\_\_\_\_ this bus \_\_\_\_\_ to City Hospital?
- (2) アンは毎日、日本語を勉強します。  
Ann \_\_\_\_\_ Japanese every day.
- (3) アキとミカはテニスの選手ではありません。  
Aki and Mika \_\_\_\_\_ tennis players.
- (4) 私の兄は車を持っていません。  
My brother \_\_\_\_\_ a car.

### 4 各組の英文がほぼ同じ意味になるように、\_\_\_\_に適切な語を入れなさい。

(4点×2)

- (1) { Ken is a good baseball player.  
Ken \_\_\_\_\_ baseball well.
- (2) { Your bag is very nice.  
You \_\_\_\_\_ a very nice bag.

### 5 日本語の意味を表すように、( )内の語(句)を並べかえなさい。

(4点×3)

(不要な語(句)が1つずつあります)

- (1) これは私の本ではありません。  
( are / not / book / this / my / is ).  
\_\_\_\_\_.
- (2) アンディは毎朝公園で走ります。  
( the park / every / Andy / is / in / runs ) morning.  
\_\_\_\_\_ morning.
- (3) このマンガは私たちのクラスで人気があります。  
( popular / is / comic book / this / has ) in our class.  
\_\_\_\_\_ in our class.

### 6 次の絵を見て、与えられた単語を使い、次の英文を完成させなさい。

(4点×3)



- (1) 「私の兄はとても～です」と言う場合。  
My brother \_\_\_\_\_.
- (2) 「鈴木先生は私たちに～します」と言う場合。  
Mr. Suzuki \_\_\_\_\_ to us.
- (3) 「私のおばは～に住んでいます」と言う場合。  
My aunt \_\_\_\_\_.

### 7 ( )内の語(句)を使って、日本語を英語になおしなさい。[(1)~(3)]

(5点×4)

( )内の語(句)を使って、日本語の表す状況を英語で表しなさい。[(4)]



- (1) あなたのバッグは机の下にあります。( is, the desk )  
\_\_\_\_\_.

- (2) 私の姉は朝食を食べません。( eat )  
\_\_\_\_\_.

- (3) 山本さんはネコを2ひき飼っています。( Ms. Yamamoto )  
\_\_\_\_\_.

- (4) 相手に出身地をたずねるとき。( are, from )  
\_\_\_\_\_.



# 数と式の計算



以下の文中の下線部にあてはまる数やことばや式や記号を入れましょう。

## ① 正の数・負の数

- −8と−5の大小を不等号を使って表すと、  
−8の絶対値は      、−5の絶対値は        
だから、−8      −5

## ② 正の数・負の数の計算

- (1)  $9 + (-7) - (+4) = 9 - 7 - 4$  ←かっこをはずす。  
 $= 2 - 4$   
 $= -2$
- (2)  $3 \div \left(-\frac{6}{7}\right) = 3 \times \left(\frac{7}{6}\right)$  ←除法を乗法になおす。  
 $= 3 \times \frac{7}{6}$   
 $= \frac{7}{2}$
- (3)  $36 \div (-3^2) - (-3)^2$   
 $= 36 \div (-9) - 9$  ←指数を先に計算する。  
 $= -4 - 9$   
 $= -13$

## ③ 素数と素因数分解

- (1) 10以下の自然数の素数は2, 3, 5, 7
- (2) 90を素因数分解する。  
 90を素数で次々にわっていくと、  

$$\begin{array}{r} 2 \quad ) 90 \\ \underline{18} \phantom{0} \\ 3 \quad ) 45 \\ \underline{15} \phantom{0} \\ 5 \end{array}$$
  
 だから、 $90 = 2 \times 3^2 \times 5$

□不等号  
数の大小関係を表す記号<, >, ≤, ≥を不等号という。

□絶対値  
数直線上で、0からある数までの距離を、その数の絶対値という。  
(例) −4の絶対値は4

□正の数・負の数の減法  
正の数・負の数をひくには、  
符号を変えた数をたせばよい。

□正の数・負の数の乗除  
2数の絶対値の積、商に、  
同符号…正の符号  
異符号…負の符号

□四則の混じった計算  
四則をふくむ式の計算の順序は、  
指数をふくむ式やかっこの中  
→乗除→加減

□ポイント 同じ数の積  
 $-2^2 = -(2 \times 2) = -4$   
 $(-2)^2 = (-2) \times (-2) = 4$

□素数  
1とその数のはかに約数がない自然数を素数という。  
1は素数にふくまれない。

□素因数分解  
自然数を素数だけの積で表すことを、素因数分解するという。

□ポイント 素因数分解と倍数  
素因数分解すると、その数がある数の倍数であるのかわかる。

## ④ 文字を使った式

- (1)  $a \times 18 - (b - c) \div 7$  を、記号×, ÷を使わないで表しなさい。  
解  $a \times 18$  は  $18a$ 、 $(b - c) \div 7$  は  $\frac{b - c}{7}$   
 だから、 $18a - \frac{b - c}{7}$
- (2)  $x = -4$ ,  $y = -7$  のとき、 $5x - 2y$  の値を求めなさい。  
解  $x = -4$ ,  $y = -7$  のとき、 $x$  に−4,  $y$  に−7を代入すると、  
 $5 \times (-4) - 2 \times (-7) = -20 + 14 = -6$

## ⑤ 文字式の計算

- (1)  $3(4x - 3y) - 2(3x - 7y)$   
 $= 12x - 9y - 6x + 14y$  ←分配法則により、かっこをはずす。  
 $= 6x + 5y$
- (2)  $\frac{2a - b}{3} - \frac{a - b}{2}$   
 $= \frac{2(2a - b) - 3(a - b)}{6}$   
 $= \frac{4a - 2b - 3a + 3b}{6}$   
 $= \frac{a + b}{6}$
- (3)  $24x^2y^2 \div (-3xy) \div (-4y)$   
 [これを計算した答えの符号は+になる。]  
 $= \frac{24x^2y^2}{3xy \times 4y}$  ← $A \div B \times C = \frac{A}{B \times C}$   
 $= \frac{24x^2y^2}{12xy^2} = 2x$

## ⑥ 文字式の利用

- 等式  $\frac{a + 3b}{2} = 8$  を  $a$  について解くと、 $a = 16 - 6b$   
 また、 $b$  について解くと、 $b = \frac{a}{6} + \frac{8}{3}$

### □文字式の表し方

- ・かけ算の記号×は省く。
- ・文字と数の積は、数を文字の前にする。
- ・同じ文字の積は指数を使う。  
(例)  $a \times a = a^2$
- ・わり算の記号÷は、分数の形にする。

### □ポイント 積の表し方

- 1, −1と文字の積は、1を省略する。  
(例)  $1 \times a = a$   
 $(-1) \times a = -a$

### □ポイント 分配法則

- $a - b(x - y)$   
 $= a - bx + by$   
 よく間違える  $\begin{cases} -bx - y \\ -bx - by \end{cases}$

### □ポイント (2)は、

- $\frac{1}{3}(2a - b) - \frac{1}{2}(a - b)$   
 として考えることもできる。

### □ポイント 分数

- 分数をふくむ多項式の計算は、  
分母をはらうことはできないので注意しよう。

$$\left(\frac{2a - b}{3}\right) \times 6 = \frac{(2a - b)}{3} \times 6$$

### □ポイント 乗除のみの計算

- 除法の項は乗法の分数の形になおしてから計算する。

### □ポイント 等式の变形

- 「等式の性質」を使って、はじめの等式から左辺にある文字だけにする。



# 数と式の計算

1 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

8点(4点×2)

□(1)  $-\frac{1}{3}$ ,  $-\frac{1}{4}$

□(2)  $+4.8$ ,  $-5$ ,  $+2$

2 次の計算をしなさい。

32点(4点×8)

□(1)  $(-4) + (-9) - (+8)$

□(2)  $(+0.6) - (+0.7) + (-1.4)$

□(3)  $\left(-\frac{2}{7}\right) - \left(-\frac{5}{7}\right)$

□(4)  $\left(-\frac{5}{6}\right) - \left(+\frac{2}{3}\right)$

□(5)  $(-42) \div (+7) \times (-2)$

□(6)  $(-4^2) \times (+3) \div (-2)^2$

□(7)  $\left(-\frac{2}{5}\right) \times \left(+\frac{5}{8}\right)$

□(8)  $\left(-\frac{5}{6}\right) \div \left(-\frac{5}{3}\right)$

3 次の自然数を素因数分解しなさい。

10点(5点×2)

□(1) 196

□(2) 360

4 次の式を、 $\times$ や $\div$ の記号を使わないで表しなさい。

8点(4点×2)

□(1)  $27 \times a \div b$

□(2)  $a \times a \div 6 - a \div 5$

5 次の計算をしなさい。

16点(4点×4)

□(1)  $4x - y - 6x + 5y$

□(2)  $6x - (x + 8y)$

□(3)  $4(2a - 3b) - 5(a - 2b)$

□(4)  $a - b - \frac{-a + 2b}{2}$

6 次の計算をしなさい。

16点(4点×4)

□(1)  $(-6x) \times 7y$

□(2)  $15xy \div (-5x)$

□(3)  $6ab \div (-3b) \div (-2a)$

□(4)  $\left(-\frac{2}{7}a^2b\right) \div \frac{4}{21}a$

7 次の問いに答えなさい。

10点(5点×2)

□(1) 等式  $5x + 4y - 12 = 0$  を  $y$  について解きなさい。

□(2)  $x = 3$ ,  $y = -4$  のとき、 $3x(2x - 5y) - 4x(3x - 2y)$  の値を求めなさい。

# 漢字

## ① 次の 線部の漢字の読み方を書きなさい。

- ① 長い説明は省いてよい。
- ② 昨日の行動を省みる。
- ③ 表情が和らぐ。
- ④ 和やかに語り合う。
- ⑤ 自叙伝を著す。
- ⑥ 著しい進歩を示す。
- ⑦ 湖に山影が映る。
- ⑧ 白地に青色が映えている。
- ⑨ 資源ごみを分別する。
- ⑩ 分別のある人だ。
- ⑪ まだ一行も書いていない。
- ⑫ 使節団の一行が到着した。
- ⑬ 方法を工夫した。
- ⑭ 工夫たちは疲れていた。

## ③ 次の 線部を漢字で書きなさい。

- ① 歯がずきずきとイタむ。
- ② 家の屋根がイタんでいる。
- ③ 幼い弟が母のあとを才う。
- ④ 事故の責任を才う。
- ⑤ 髪をトトノえる。
- ⑥ 必要な品物をトトノえる。
- ⑦ 試合が一日ノびる。
- ⑧ 身長がノびる。
- ⑨ 中学生を対シヨウとする。
- ⑩ 対シヨウ的な性格の兄弟。
- ⑪ 広場を市民に力イ放する。
- ⑫ 人質を力イ放する。
- ⑬ 身体ケン査をする。
- ⑭ おこづかいをケン約する。
- ⑮ 政党のキカン紙を読む。
- ⑯ 消化キカンの研究。
- ⑰ この冬一番のカンパだ。
- ⑱ 悪だくみをカンパする。
- ⑲ キセイ服を売る。
- ⑳ 交通キセイを行う。

## ② 次の 線部の漢字の読み方を書きなさい。

- ① 景色を眺める。
- ② 朝霧が漂う。
- ③ 黒い雲が空を覆う。
- ④ 生徒に注意を促す。
- ⑤ 穏やかに応対する。
- ⑥ 弟を戒める。
- ⑦ 記者として赴いたパリ。
- ⑧ 三か国語を自在に操る。
- ⑨ 人混みに紛れる。
- ⑩ 厳かに判決を言い渡す。
- ⑪ 乏しい食料を分け合う。
- ⑫ 疑心暗鬼に陥る。
- ⑬ 滑らかな曲線を描く。
- ⑭ ドーンと鈍い響きがした。

## ④ 次の 線部を漢字で書きなさい。

- ① 言葉をオギナう。
- ② 犯人をツカまえる。
- ③ 体重がへる。
- ④ 平家がホロびる。
- ⑤ 料理の腕を自マンする。
- ⑥ 注意が散マンになる。
- ⑦ 仕事のコウ率を考える。
- ⑧ 実験に成コウする。
- ⑨ 容セキを量る。
- ⑩ 成セキが上がる。

## ⑤ 次の 線部を漢字と送り仮名で書きなさい。

- ① 自然のイトナミ。
- ② タダチ二連絡する。
- ③ アザヤカな色の服。
- ④ 姉はとてもカシコイ。
- ⑤ スコヤカに育つ。
- ⑥ お茶でのをウルオス。
- ⑦ 負けたのがフヤシイ。

### ① 複数の読み方をする漢字

複数の音をもつ漢字  
行「コウ」 行衆・進行  
行「ギョウ」 行間・修行  
暴「ボウ」 暴力・暴行  
暴「バク」 暴露

他に「重要・貴重」「安心・賢明」「正道・柔和」などがある。

### ② 複数の訓をもつ漢字

結「むすぶ」 怠「おこたる」  
結「ゆう」 怠「なまける」  
結「ゆわえる」

### ③ 間違えやすい読み方の漢字

読み方の長い漢字  
志「こころざす」  
快「こころよい」  
携「たずさえる」  
衰「おとろえる」

### ④ 同じ読みをもつ漢字

よく出る同訓異字  
おさめる  
箱に収める 税金を納める  
学問を修める 国を治める

### ⑤ 形が似ている漢字

形が似ていて読みが同じ漢字  
コウ 考・孝／功・巧・攻  
セイ 清・精・請  
セキ 積・績

### ⑥ 間違えやすい送り仮名の漢字

活用する部分から送る語  
短「みじかい」 試「ためす」  
断「ここのわる」 縮「ちぢむ」  
語幹が「し」で終わる形容詞  
美「うつくしい」  
新「あたらしい」  
活用語尾以外の部分に他の語を含む語  
動かす・悲しむ



# 復習完成テスト

時間 20 分  
80 点

満点

解答 p.2

## 1 次の 線部の漢字の読み方を書きなさい。

16 点(各 1 点)

- ① 妹がピアノを弾いている。
- ② 雪山を見上げて心が弾む。
- ③ 恐怖で心が凍りついた。
- ④ 寒さで手足が凍える。

- ⑤ 自転車の二人乗りは危ない。
- ⑥ 危ういところで助かった。
- ⑦ 日本髪を結う。
- ⑧ スニーカーのひもを結ぶ。

- ⑨ 庭の雑草をぬく。
- ⑩ 雑木林を散歩する。
- ⑪ 今回の計画は規模が大きい。
- ⑫ 模型飛行機の大会に出る。

- ⑬ かつお漁が始まった。
- ⑭ 数か月の遠洋漁業に出る。
- ⑮ 不動産屋が大家を兼ねている。
- ⑯ 俳壇の大家と面談する。

## 3 次の 線部を漢字で書きなさい。

28 点(各 2 点)

- ① 東京駅にツいた。
- ② 大臣の位にツいた。
- ③ 交通手段がタたれた。
- ④ 隣国との関係をタつ。

- ⑤ 夕日にハえる塔。
- ⑥ 新芽がハえてくる。
- ⑦ 進む方向をアヤまる。
- ⑧ 「こめんね」とアヤまる。

- ⑨ 病気がカイホウに向かう。
- ⑩ 病人をカイホウする。
- ⑪ シュウシュウがつかない混乱状態。
- ⑫ 情報をシュウシュウする。

- ⑬ いつもの自慢話にハイコウする。
- ⑭ 二つの意見はハイコウ線のままだ。

## 4 次の 線部を漢字で書きなさい。

14 点(各 1 点)

- ① 欲望をオサえる。
- ② 弟をムカえに行く。
- ③ この土地にはエンがある。
- ④ 美しいミドリの大地。
- ⑤ 勝ってかぶとのオをしめる。

## 2 次の 線部の漢字の読み方を書きなさい。

32 点(各 1 点)

- ① 道幅を狭める。
- ② 大きな荷物を抱えている。
- ③ いたずらな子どもを優しく諭す。
- ④ 体力の衰えを感じた。
- ⑤ 料金の支払いが滞るようになった。
- ⑥ 天敵を欺くため体の色を変える。
- ⑦ すっかり機嫌を損ねてしまった。
- ⑧ 思わず天を仰ぐ。
- ⑨ 彼とは相性が悪い。
- ⑩ 多くの情報から取捨する。
- ⑪ 緩慢なプレーで失点した。
- ⑫ 激しい口調で抗議する。
- ⑬ 石をたたいて粉碎する。
- ⑭ 近代文学の不朽の名作と言われる。
- ⑮ 麦の穂先がゆれる。
- ⑯ 素顔の彼女はとても親しみやすい。
- ⑰ 中東シヨ国を訪問する。
- ⑱ 食生活がカタヨる。
- ⑲ 普ヘン的な問題を討議する。
- ⑳ キ本的な力をつける。
- ㉑ 開マクを告げるベルが鳴る。
- ㉒ どろぼうが、窓からシン入してきた。
- ㉓ 昨夜の大雨で、床下までシン水した。
- ㉔ りんごの収力クで忙しい。
- ㉕ 町に出てきたクマを捕力クする。

UP

## 5 次の 線部を漢字と送り仮名で書きなさい。

10 点(各 1 点)

- ① 法律をアラタメル。
- ② お話をウケタマワル。
- ③ 荷物をアズケル。
- ④ 看護師をココロザス。
- ⑤ 反対意見をシリゾケル。
- ⑥ 駅前がサカエル。
- ⑦ 母に反抗したことをクイル。
- ⑧ 会社の経営がカタムフ。
- ⑨ 荒れ地をタガヤス。
- ⑩ 冷蔵庫で飲み物をヒヤス。



# いろいろな生物とその共通点

( )に当てはまる語句を答えよう。

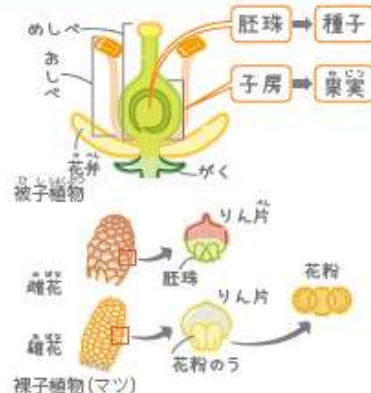
## 1 生物の観察

- 観察するものが動かせる場合、ルーペは( )に近づけて持ち、観察するものを( )に動かしてピントを合わせる。
- 双眼実体顕微鏡は、プレパラートをつくる必要がなく、観察するものを( )的に観察することができる。



## 2 花のつくりとはたらき

- 花を咲かせ、種子をつくってなかまをふやす植物を( )という。
- アブラナやエンドウのように、胚珠が子房の中にある植物を( )という。
- 受粉の後、めしべの根元の子房が成長して( )になり、子房の中の( )が成長して種子ができる。
- マツやスギ、イチヨウのように子房がなく、胚珠がむき出しの植物を( )という。



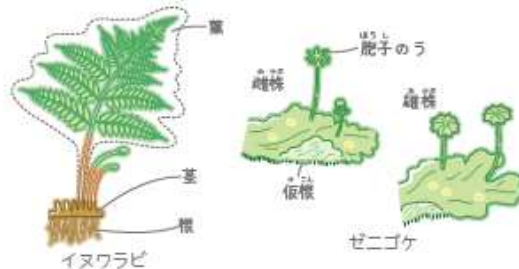
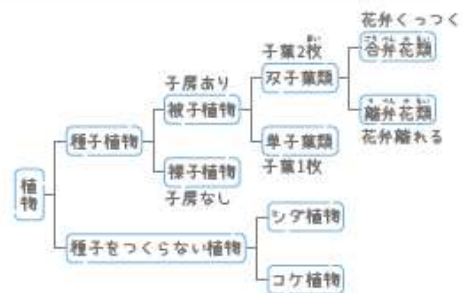
## 3 子葉、葉・根のつくり

- 被子植物のうち、子葉が1枚のなかまを( )、子葉が2枚のなかまを( )という。
- 根にはAのような( )と、Bのような主根と( )からなるものがある。
- 葉のすじのようなつくりを( )という。⑤には、Cのような平行脈(平行な⑤)と、Dのような網状脈(網目状の⑤)がある。

	単子葉類	双子葉類
子葉の数		
根	A	B
葉脈	C	D

## 4 植物の分類

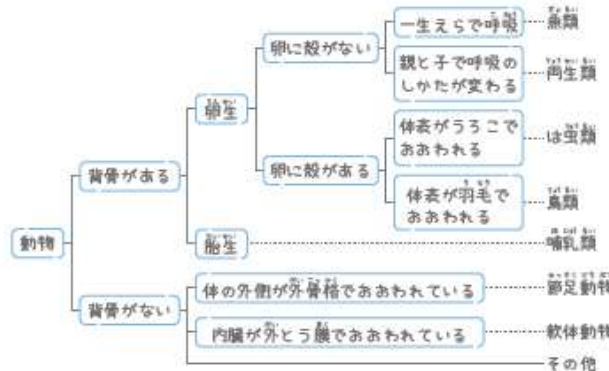
- 植物は、種子をつくる( )植物と、種子をつくらぬ植物に分けられる。種子をつくらぬシダ植物やコケ植物は、( )でなかまをふやす。種子をつくらぬ植物のうち、( )植物は、葉・茎・根の区別があるが、( )植物には葉・茎・根の区別はない。



**コケ植物の「根」**  
コケ植物の体には、葉・茎・根の区別はない。根のように見える部分は仮根といい、おもに体を地面に固定する役目をしている。

## 5 動物の分類

- 背骨がある動物を( )といい、背骨がない動物を( )という。①は、5つのなかまに分類される。
- 子を子宮(体)内である程度育てて産むことを( )といい、卵で産むことを( )という。
- ②には、体が( )という殻におおわれ、体やあしに節がある( )や、内臓が( )でおおわれている軟体動物などのなかまがいる。



**節足動物**  
節足動物は、昆虫類・甲殻類・その他の3つに分けられる。  
・昆虫類 バッタ、チョウなど  
・甲殻類 カニ、エビなど  
・その他 クモ、ムカデなど



# いろいろな生物とその共通点

## 1 双眼実体顕微鏡の操作について、次の問いに答えなさい。 15点(各3点)

(1) 図のア～ウの名称を答えなさい。

ア( ) イ( )

ウ( )

(2) 次のア～エを、操作の順に並べなさい。

( ) → ( ) → ( ) → ( )

ア 左目でのぞきながら、視度調節リングを回してピントを合わせる。

イ 左右の接眼レンズの幅を、自分の目の幅に合うように鏡筒を調節する。

ウ 観察するものの大きさに合わせて、粗動ねじを動かして鏡筒を上下させる。

エ 右目でのぞきながら、微動ねじを回してピントを合わせる。

(3) 次の文の( )にあてはまる語句を○で囲みなさい。

双眼実体顕微鏡は、観察物を( 平面 ・ 立体 )的に観察するためのものである。



## 2 図1はサクラの花の断面図、図2はその果実の断面図である。これについて、次の問いに答えなさい。 27点(各3点)

(1) 図のA～Eの名称を書きなさい。

A( ) B( )

C( ) D( ) E( )

(2) Aの部分に花粉がつくことを、何というか。

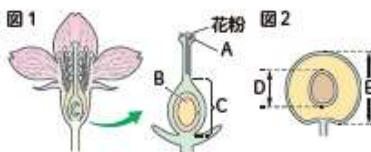
( )

(3) 図1のおしべの先の小さな袋を、何というか。

( )

(4) 図2のDとEは、それぞれ図1のどの部分が成長したものか。A～Cから選び、記号で答えなさい。

D( ) E( )



## 3 図は、マツの枝とそその一部を示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。 16点(各2点)

(1) A～Cは、マツの枝の①～③のどの部分にあるか。

A( ) B( )

C( )

(2) A～Cからとり出してみたらこのようものがD～Fである。D～Fは、それぞれA～Cのどれの一部分か。

D( ) E( ) F( )

(3) Gは、Dから出てきた細かい粉である。この粉は何か。

( )

(4) 種子をつくるためには、(3)の粉は④～⑥のどこにつかなければならないか。

( )



## 4 図1は、植物の分類を示したものである。図1これについて、次の問いに答えなさい。 24点(各3点)

(1) 図1のaには、何植物が入るか。名称を書きなさい。

( )

(2) aは、子葉の数によってb, cに分けられる。cを何類というか。また、cの子葉の数を答えなさい。

c( )

子葉の数( 枚 )

(3) 種子をつくらない植物はdでふえる。dに入る言葉は何か。

( )

(4) 種子をつくらない植物はe, fに分けられる。fを何植物というか。

( )

(5) 図2はイヌワラビのスケッチである。イヌワラビの茎と根にあたる部分は、それぞれ⑦～⑩のどこか。当てはまる部分を選びなさい。

茎( ) 根( )

(6) 図1のdは、イヌワラビではどの部分に見られるか。次のア～エから選びなさい。

ア 茎の先端 イ 葉の表 ウ 葉の裏 エ 根の先端

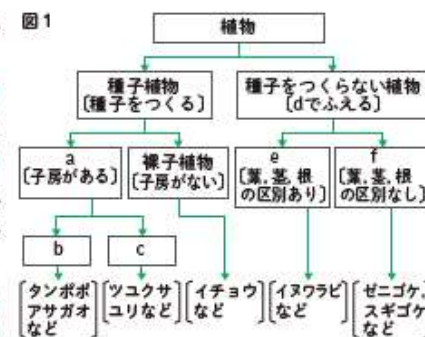


図2



## 5 図は、ハト、イモリ、フナ、コウモリ、イカ、バッタ、ヤモリを、分類したものである。 18点(各3点)

(1) 観点①, ②に当てはまるものを、下のア～グから選びなさい。

観点①( )

観点②( )

ア 一生えらで呼吸するか、子と親で呼吸のしかたが変わるか。

イ 外とう膜があるか、ないか。 ウ 卵生か、胎生か。

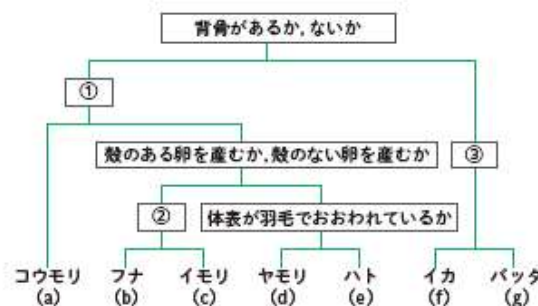
(2) バッタの体は外骨格というかたい殻でおおわれている。①このような動物を何動物というか。また、②外骨格のはたらきを簡単に書きなさい。

①( )

②( )

(3) サンショウウオ、アサリは、それぞれa～gのどこに分類されるか。

サンショウウオ( ) アサリ( )





# 世界の姿と日本の姿

( )にあてはまる語句や数字を書きましょう。

## 1 世界の姿

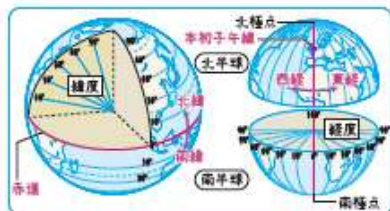
- 海洋と陸地の面積の割合はおおよそ (①) : (②) 。海洋は3つの (③) )とそのほかの海からなり、陸地は6つの (④) )と多くの島々からなる。島々を含めたときは、6つの (⑤) )に分けられる。



- 世界には **190 余り** の国があり、それぞれの国の境を (⑥) ) という。周りを海で囲まれている国を (⑦) ) (海洋国)、海に面していない国を (⑧) ) とよぶ。

## 2 緯度と経度

- **緯度** は地球を南北に分ける角度で、(⑨) ) を0度として、北極点と南極点までそれぞれ90度で表す。同じ緯度を結んだ線を (⑩) ) という。  
1緯度では線の長さが異なる
- **経度** は地球を東西に分ける角度で、ロンドンの旧グリニッジ天文台を通る (⑪) ) を0度として、東西にそれぞれ180度で表す。



### 中国語

「太平洋」は「太」、大西洋は「大」。漢字に注意！

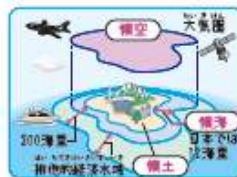
▶ ユーラシア大陸  
アジア州とヨーロッパ州が含まれる。

▶ アジア州  
アジア州は、さらに東アジア、東南アジア、南アジア、西アジア、中央アジアなどの地域に分けることもできる。

## 3 地球儀と世界地図

- 地球を小さくした模型を (⑫) ) という。  
1距離と方位が正しく表される
- 世界全体は平面に表すことができないため、世界地図には、**緯線と経線が直角に交わる地図**、**面積が正しい地図**、**中心からの距離と方位が正しい地図**など、用途によっていろいろな種類がある。

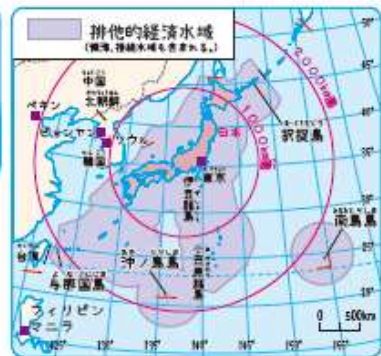
## 4 日本の位置と範囲



### ▲領土・領海・領空

- 領海の外側の海岸線から **200 海里** (約370km) の範囲には、沿岸国が水産資源や鉱産資源を利用する権利をもつ

(⑬) ) がある。また、領海の外側で海岸線から24海里までの範囲は、密入国などを取り締まる (⑭) ) である。



### ▲日本の東西南北の端と⑬の範囲

## 5 標準時と時差

- 世界の国々は基準となる経線 (**標準時子午線**) を決めており、それに合わせた時刻を (⑮) ) という。日本の標準時子午線は **兵庫県明石市** を通る東経 (⑯) ) 度の経線である。
- 二つの地域の (⑰) ) の差を **時差** という。
- 地球はほぼ24時間で1回転 (360度回転) しているので、1時間で (⑱) ) 度回転する。よって、経度が (⑲) ) 度違うと1時間の時差が生じる。

## 6 都道府県

- 地方の政治を行うための基本単位は **都道府県** であり、現在は、1都、1道、(⑳) ) 府、(㉑) ) 県がある。都道府県庁が置かれている都市を (㉒) ) という。

### ▶▶▶ 世界地図

**緯線と経線が直角に交わる地図**  
緯度が高いほど、実際の面積よりも大きく表される。航海図などに利用される。  
**中心からの距離と方位が正しい地図**  
中心からの方位の見え方は地球儀と同じ。航空図などに利用される。

### ▶▶▶ 領海の範囲

領海の範囲は国によって異なり、日本では海岸線から12海里 (約22.2km) となっている。

### 中国語

日本の東西南北の端  
北端…**択捉島** (北海道)  
東端…**南鳥島** (東京都)  
南端…**沖ノ鳥島** (東京都)  
西端…**与那国島** (沖縄県)

### ▶▶▶ 領土をめぐる問題

**北方領土 (北海道)**  
歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島をいう。ロシアが不法に占拠している。  
**竹島 (島根県隠岐の島町)**  
韓国が不法に占拠している。  
**尖閣諸島 (沖縄県石垣市)**  
中国などが領有権を主張している。



# 世界の姿と日本の姿

## 1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

36点 (各3点、⑤⑥は6点)

- (1) 地図中のAの大陸名、Bの海洋名を答えなさい。

A ( )

B ( )

- (2) 地図中のCの島が属している州の名前を答えなさい。

( )

- (3) 地図中のX・Yのうち、実際の面積が大きいほうを選びなさい。

( )

- (4) 次の①～④にあてはまる地域を、地図中のア～エからそれぞれ選びなさい。

① 南緯20度 西経48度      ② 北緯52度 東経58度

③ 南緯37度 東経149度      ④ 北緯52度 西経110度

① ( )      ② ( )      ③ ( )      ④ ( )

- (5) 時差について、次の各問いに答えなさい。

① 東京とケープタウンの経度の差は何度が答えなさい。(ただし、東京は東経135度、ケープタウンは東経15度として計算しなさい。)

( ) 度

② ①をもとに、東京とケープタウンとでは何時間の時差があるか答えなさい。

( ) 時間

- ③ 東京が4月12日午後3時のとき、ケープタウンの日時を次のア～ウから選びなさい。

ア 4月12日午前7時      イ 4月12日午後7時      ウ 4月12日午後11時

( )

## 2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

12点 (各4点)

- (1) 地図中の東京をのぞく4都市のうち、東京から最も遠い都市を選びなさい。

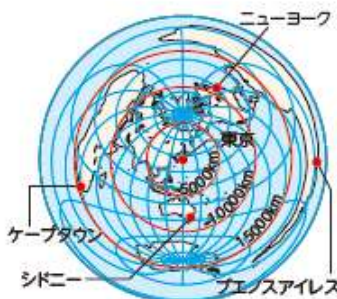
( )

- (2) 東京からケープタウンまでの直線距離は約何kmか答えなさい。

( ) km

- (3) 東京から見たシドニーの方位を四方位で答えなさい。

( )



## 3 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

28点 (各4点)

- (1) 地図中のaの島々を何とよぶか答えなさい。

( )

- (2) (1)の島々について、正しいものを次のア～エから選びなさい。

ア 韓国が不法に占拠している。

イ ロシアが不法に占拠している。

ウ アメリカが領有権を主張している。

エ 中国などが領有権を主張している。

- (3) 右の写真にあてはまる島を、地図中のa～dから選びなさい。また、その島の名前を答えなさい。

記号 ( ) 名前 ( )

- (4) 地図のXの範囲を何というか答えなさい。

( )

- (5) (4)の範囲について、正しいものを次のア～エから選びなさい。

ア 沿岸国が密輸や密入国などを取り締まることができる。

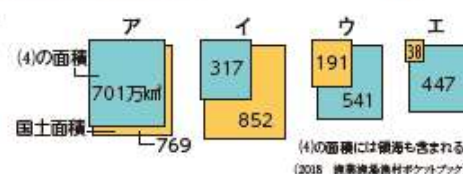
イ 世界のどの国でも、水産資源や鉱産資源を利用する権利がある。

ウ 沿岸国のみ、船の航行が許されている。

エ 沿岸国には、水産資源や鉱産資源を利用する権利がある。

( )

- (6) 右の図は、国別の(4)の面積と国土面積を比較したものです。日本にあてはまるものをア～エから選びなさい。



(4)の面積には領海も含まれる。  
(2018 国連海洋法条約第298条)

## 4 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

24点 (各4点)

都道府県は地方の(①)を行うための基本単位であり、(①)を行うための中心となる都道府県庁が置かれている都市を(②)という。現在は、1都、(③)道、(④)府、(⑤)県の47都道府県となっており、(②)名は都道府県名と同じものもあれば、異なるものもある。

- (1) 文中の①～⑤にあてはまる言葉や数字を、次のア～サからそれぞれ選びなさい。

ア 1      イ 2      ウ 3      エ 41      オ 42      カ 43

キ 開発      ク 政治      ケ 中心都市      コ 政令都市      サ 都道府県庁所在地

① ( )      ② ( )      ③ ( )      ④ ( )      ⑤ ( )

- (2) 下線部について、(②)名と都道府県名が異なる都道府県を、次のア～エから選びなさい。

ア 岩手県      イ 福島県      ウ 京都府      エ 佐賀県

( )